

【資料3】 報告③ 「ピース・リスト2023」 県教育委員会の進捗状況

ワーキング・チーム名		「ピース・リスト2023」
WT 1	メンタルヘルス対策	短期：14, 28 中期：8, 10, 11
WT 2	部活動の負担軽減	短期：36, 50 中期：3, 37
WT 3	教育DXの着実な推進	短期：15, 16, 32, 17 中期：5, 21
WT 4	校務処理の負担軽減	短期：18 中期：19, 20, 22, 23
WT 5	課題解決に向けた 学校・家庭・地域との連携・協働	短期：31, 33, 44, 46 中期：2, 13, 34, 35 長期：38
WT 6	教育の質の向上を図る環境整備	短期：24, 29, 30 中期：1, 4, 6, 12, 25 長期：7

WT1 「メンタルヘルス対策」

令和7年度「私たちのピース・リスト2023」
進捗状況（10月1日時点）

短期目標・中期目標・長期目標において、取組状況をA,B,Cで評価

⇒ 取組状況評価 … 「A:既に実施した又は実施中」 「B:実施に向けて検討中」 「C:今後検討する予定」

WT1 全5項目			【令和7年度（上期）】（公表資料）	
取組番号・取組事項		取組状況		取組内容
14	時間外在校等時間月45時間、月80時間,年間360時間以上の教職員の状況把握	短期	A	○ 県立学校：年4回（4月、7月、10月、2月）調査集計を実施 ○ 市町村立学校：年2回（4月、10月）調査集計を実施
28	教育職員の時間外在校等時間の上限に関する教育委員会規則等の制定	短期	A	○沖縄県立学校の教育職員の業務量の適切な管理等に関する規則を制定し施行（令和5年教育委員会規則第13号）
8	長時間勤務の改善	中期	A	○長時間勤務者数推移の公表 ○管理職アンケートによる長時間勤務の要因把握
10	メンタルヘルス不調の予防に向けた取組の充実	中期	A	○県立学校の管理職（教頭・副校長、事務長）を対象としたラインケア研修の実施 ○市町村教委労安活性化会議の教育事務所所管地区ごとの開催 ○市町村教育委員会へ労働安全衛生管理体制整備等に係る助言等の実施
11	復職支援に向けた体制の充実	中期	A	○6地区教育事務所との連携 ☞ 各市町村における休職等取得者実態把握・復職支援推進連携 ○市町村教委の困り感への訪問対応（10月中旬～） ☞ 市町村教委への伴走支援（休職者所属学校長との対話等）

20

WT 2 「部活動の負担軽減」

令和7年度「私たちのピース・リスト2023」
進捗状況（10月1日時点）

短期目標・中期目標・長期目標において、取組状況をA,B,Cで評価

⇒ 取組状況評価 … 「A:既に実施した又は実施中」 「B:実施に向けて検討中」 「C:今後検討する予定」

WT 2 全4項目				【令和7年度（上期）】（公表資料）
取組番号・取組事項		取組状況		取組内容
36	部活動の大会等の在り方・運営方法等の検討・依頼	短期	A	○部活動指導員の配置による顧問教員の大会引率に係る負担軽減を推進 ○大会の精選を実施 （県及び各地区で開催していた中学校陸上競技大会が令和5年度開催をもって終了等） ○【県中学校体育連盟】 中学校は、令和5年度から九州・全国大会の外部指導者による引率を条件付き許可、令和6年度からは県大会の引率可能と規定改正を実施 ○【県中学校文化連盟】 中学校は、令和5年度から九州・全国大会の外部指導者による引率を条件付き許可、令和6年度からは県大会の引率可能
50	学校における部活動指導体制の工夫	短期	A	○部活動指導員の配置 ○中学校の一部大会における拠点校部活動の大会参加の実施
3	部活動指導員の適正配置	中期	A	○学校現場の実情に応じた部活動指導員の配置
37	部活動の地域移行に係る取組の推進	中期	A	○県総括コーディネーターを配置し、各市町村における地域移行に関する事業を推進 ○県の地域移行に関する事業説明、昨年度の実証事業報告を含む市町村地域移行担当者向け周知説明会を実施 ○6市町村における勉強会等で地域毎の取組の課題等について指導助言の実施

WT 3 「教育DXの着実な推進」

令和7年度「私たちのピース・リスト2023」
進捗状況（10月1日時点）

短期目標・中期目標・長期目標において、取組状況をA,B,Cで評価

⇒ 取組状況評価 … 「A:既に実施した又は実施中」 「B:実施に向けて検討中」 「C:今後検討する予定」

WT 3 全6項目		【令和7年度（上期）】（公表資料）		
取組番号・取組事項		取組状況		取組内容
15	「GIGAスクール構想の下での校務DX化チェックリスト」（文部科学省）の各項目の検討	短期	A	○押印・FAX等の制度・慣行の見直しを推進する公文発出 ○教員と保護者間の連絡のデジタル化の推進 ○校務DXの推進について研修等の実施
16	県立高校における年間指導計画とシラバスの見直し	短期	A	○令和6年度より、シラバス作成を義務化としない見直しを実施
17	ICTを活用した効率的・効果的な職員研修の推進	短期	A	○導入済のクラウドサービス活用による、対面研修、同時双方向オンライン研修、オンデマンド研修等を組み合わせた効率的な研修の実施
32	具体的な取組内容をホームページ等で情報発信する等、好事例の横展開の推進	短期	A	○好事例や研修資料をHPに随時掲載 ○県広報番組による、学校の働き方改革の具体的な取組を紹介
5	ICT支援員の適正配置	中期	A	○県立学校へのICT支援員による訪問支援回数・オンライン支援の拡充
21	校務支援システムを効率的・効果的に運用できる環境整備	中期	A	○市町村教育委員会情報担当者と小中学校校務支援システム統一に向けた話し合いを実施 ○次世代校務支援システム等の環境整備に向けた協議会を設置

WT 4 「校務処理の負担軽減」

令和7年度「私たちのピース・リスト2023」
進捗状況（10月1日時点）

短期目標・中期目標・長期目標において、取組状況をA,B,Cで評価

⇒ 取組状況評価 … 「A:既に実施した又は実施中」 「B:実施に向けて検討中」 「C:今後検討する予定」

WT 4 全5項目					【令和7年度（上期）】（公表資料）	
取組番号・取組事項			取組状況		取組内容	
18	各教育委員会から学校へ依頼する調査・報告等の整理・削減	短期	A		○県教育庁各課等から学校へ依頼する調査・報告等の調査を行い、精査して整理・削減を実施 ○「文部科学省が行う学校宛ての定期的な調査の見直しに係る年間調査計画書等の送付と教育委員会等が実施する調査の精選等について」の依頼を各市町村の首長部局及び教育委員会へ発出	
19	関係団体等への各種コンクール等の周知・募集方法等の見直しの依頼	中期	A		○県社会教育関係団体訪問時に情報発信・直接応募等について意見交換を実施 ○学校で取りまとめるのではなく、参加希望の児童生徒とその保護者で直接応募できるよう主催者へ依頼を検討 ○TEAMSを使った各種コンクール等の中値・募集方法等の周知を県立学校の 一部で実施 。	
20	県立高校の新しい入試制度に係るICTを活用したシステムの構築	中期	A		○県立学校Web出願システムを構築	
22	学校給食費の徴収方法の見直し	中期	A		○金融機関での口座振替やコンビニエンスストア等での納付による徴収を県立学校の 一部で実施 。 ○「学校徴収金の公会計化等の取組の一層の推進について」の通知を各市町村の首長部局及び教育委員会へ発出	
23	学校徴収金の内容や業務等の見直し	中期	A		○金融機関での口座振替やコンビニエンスストア等での納付による徴収を県立学校の 一部で実施 。 ○「学校徴収金の公会計化等の取組の一層の推進について」の通知を各市町村の首長部局及び教育委員会へ発出	

WT 5 「課題解決に向けた学校・家庭・地域との連携・協働」

令和7年度「私たちのピース・リスト2023」
進捗状況（10月1日時点）

短期目標・中期目標・長期目標において、取組状況をA,B,Cで評価

⇒ 取組状況評価 … 「A:既に実施した又は実施中」 「B:実施に向けて検討中」 「C:今後検討する予定」

WT 5 全9項目

【令和7年度（上期）】（公表資料）

取組番号・取組事項		取組状況		取組内容
31	校長会・教頭会・PTA等関係団体との学校における働き方改革の推進に関する意見交換等の場の設定	短期	A	○「校長会役員と行政との連絡会」の実施 ○県社会教育関係団体との意見交換会を個別に6団体と実施 ○校長会、教頭会、PTA、職員団体等と意見交換等を行う小部会を実施 ○6地区地域担当研修会の実施
33	外部団体主催の検定試験の実施方法等の見直し	短期	A	○教職員以外の試験監督等の実施事例の横展開を実施
44	保護者、地域、首長部局等との連携協働体制の構築	短期	A	○学校における働き方改革推進について議題化した県総合教育会議を実施 ○社会教育団体と学校における働き方改革の取組等について意見交換等を実施 ○県PTA連合会主催の「学校における働き方改革の推進に関する研修会」において、『みんなの学校！ピースフル・プラン』に関する講演及び意見交換を実施
46	教職員の地域行事等への動員等の見直し	短期	A	○社会教育関係団体訪問、市町村教育委員会訪問を通して、地域行事等の運営方法等について意見交換を実施

WT 5 「課題解決に向けた学校・家庭・地域との連携・協働」

令和7年度「私たちのピース・リスト2023」
進捗状況（10月1日時点）

短期目標・中期目標・長期目標において、取組状況をA,B,Cで評価

⇒ 取組状況評価 … 「A:既に実施した又は実施中」 「B:実施に向けて検討中」 「C:今後検討する予定」

2	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの適正配置	中期	A	○県立学校におけるスクールカウンセラー配置希望校への全校配置 ○スクールカウンセラーを小中学校で全校配置 ○スクールソーシャルワーカーを6教育事務所に22名配置
13	学校に対する過剰な要求等に対応する支援体制の構築	中期	A	○令和6年度に学校問題解決支援コーディネーターを中心に学校訪問による巡回相談会及び専門家会議等を開催し市町村立学校を支援中。（国単年度モデル事業） ☞ 専門家会議、市町村教育委員会の指導主事、教頭向け研修会の実施 ○県立学校長へ、スクールロイヤーの活用（相談内容や方法等）について周知
34	小動物の世話や散水等の見直し （※主に市町村教育委員会が主体となって取り組む）	中期	A	○「全国の小学校における動物の飼育状況についての調査結果（文部科学省）」通知と合わせて、各学校における動物の飼育状況の再確認と、市町村教育委員会の積極的かつ適切な関与について通知する公文発出
35	放課後から夜間などにおける見回り、児童生徒が補導されたときの対応の適正化	中期	A	○県教育庁・警察本部連絡協議会や所轄警察署等の連携により、取組を推進
38	コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）設置と地域学校協働活動との一体的推進の検討	長期	A	○コミュニティ・スクール導入とその機能の充実を図る研修等の実施（文科省CSマイスター派遣事業活用） ○CSマイスターのプッシュ型派遣（文部科学省からの積極的派遣）及び依頼派遣（教育委員会等からの依頼派遣）の実施 ○市町村教育委員会に対する好事例等の実践事例集の配布 ○県立校長研修会 CSの行政説明 ○県教育庁に関係3課連絡協議会の設置（9月） ☞ 作業部会（4回）、連絡協議会（2回）を実施（予定含む）

WT 6 「教育の質の向上を図る環境整備」

令和7年度「私たちのピース・リスト2023」
進捗状況（10月1日時点）

短期目標・中期目標・長期目標において、取組状況をA,B,Cで評価

⇒ 取組状況評価 … 「A:既に実施した又は実施中」 「B:実施に向けて検討中」 「C:今後検討する予定」

WT 6 全9項目				【令和7年度（上期）】（公表資料）
取組番号・取組事項		取組状況		取組内容
24	小中学校における県独自の学力調査等の実施・方法等の見直し	短期	A	○令和7年度県到達度調査の実施方法の変更 ☞ 実施時期を11月～12月に早期変更（中3は生徒による自己採点） ○「学びのたしかめ」の実施方法の変更 ☞ 教科を算数、数学のみとしCBT*調査に変更 * C B T（Computer-based Testing）：一人一台端末を用いた調査（解答まで）
29	年度末の事務処理及び新年度の準備時間の確保	短期	A	○年度末の事務処理等の負担軽減を図るため、学年末休業日に関する学校管理 規則の見直しを実施 ○始業式や修了式の日程の状況把握のための調査の実施
29	年度末の事務処理及び新年度の準備時間の確保	短期	A	○年度末の事務処理等の負担軽減を図るため、学年末休業日に関する学校管理 規則の見直しを実施 ○始業式や修了式の日程の状況把握のための調査の実施
30	初任者研修等の体系の見直し	短期	A	○初任者研修記録簿の作成回数軽減の実施 ○初任者に対する一律の研修計画から、各初任者の教職経験等を考慮した研修計画に変更

WT 6 「教育の質の向上を図る環境整備」

令和7年度「私たちのピース・リスト2023」
進捗状況（10月1日時点）

短期目標・中期目標・長期目標において、取組状況をA,B,Cで評価

⇒ 取組状況評価 … 「A:既に実施した又は実施中」 「B:実施に向けて検討中」 「C:今後検討する予定」

1	教員業務支援員等の適正配置	中期	A	○学校現場の実情に応じた教員業務支援員の配置
4	学習支援員・特別支援教育支援員の適正配置	中期	A	○学習支援員・特別支援教育支援員の配置拡充を検討 ○「高等学校における多様な学びの在り方研究モデル校」の指定拡充と併せた学習支援員の適正配置の充実 ○生徒の障害の程度、保護者の同意、個別の教育支援計画、個別の指導計画の作成状況、校内支援体制の状況等を勘案した特別支援教育支援員の適正配置の充実
6	小学校における専科指導担当教師等の配置拡充	中期	A	○小学校における専科指導担当教師の配置を拡充 ○小学校に体育科コーディネーターを配置
12	校務分掌の負担軽減	中期	A	○学校の実情に応じた時間割の工夫の実施 ○小学校における体育科コーディネーターの配置及び専科指導担当教師の配置拡充
25	小中学校における全国学力・学習状況調査の自校採点・Webシステム入力業務の見直しの検討	中期	A	○全国学力・学習状況調査の採点方法等の変更 ☞児童生徒による自己採点と教師による解説の実施 （県学力向上Web システムへの入力には特に求めない）
7	教員のなり手の確保	長期	A	○教員セミナーの県内外での実施、テレビ等の広報活動の強化 ○選考試験の制度改革（令和6年度は、秋選考を新たに実施）を通じた正規率の着実な改善を推進